

教科指導力向上研修（中学校 社会）

～高校入試問題等から授業改善のヒントを得る～

【講座のねらい】

道立高等学校入学者選抜学力検査の結果や学力に関する各種調査結果から、本道の子どもたちの学力に係る課題を見だし、それをもとに創意工夫した授業を構築できる実践的指導力（授業力）の向上を図る。

【研修後の姿】

各種調査や道立高等学校入学者選抜学力検査等の結果を検討し、自身の授業改善に生かすことができる教員



全国学力・学習状況調査や道立高等学校入学者選抜の問題に込められた「メッセージ」をつかみ、授業改善につなげます。

【対象】 調査等の結果を踏まえた授業改善に関心のある中学校教諭

【定員】 120名

【研修日程・内容】

①0.5h

9/1～9/11

オンデマンド型研修
「講義」「演習」

- 各種調査の結果報告等
- 育成を目指す資質・能力との関係性

②3h

9/13 社会

遠隔型研修「講義」「協議」



- 問題の解答プロセスの再現
- 育成を目指す資質・能力との関係性「問題に込められた『メッセージ』は何か」
- 授業の構想「『メッセージ』に応える授業とはどのようなものか」
- 道立高等学校入学者選抜学力検査問題の結果分析を踏まえた中高の円滑な接続

講師 ②道内の公立高等学校教諭、①②北海道立教育研究所職員